

支援対象競技会：Blackpool Dance Festival 2019

出場部門：シニア 50 ラテン

濱田穰・のり子組

私達濱田組はダンスの最高峰ブラックプールへ派遣させて頂きました。今回で二度目の参加ですが現地に二日半の短い滞在期間でしたが

自分の感性、期待感と開放感を一気に身体に呼び起こされるほどです。5月28日午前10時30分成田出発し翌日午後17時マンチェスター到着。その後は車で移動。19時頃到着してまず会場の確認に行くとアマチュアラテンの真っ只中、身体に響くリズムと、ほとぼしる汗と共に熱気も誰もが夢中になっていました。

決勝も観戦したかったのですが、夜の10時30分からの為、明日は私達の試合で体力面も考え、諦める事にしました。

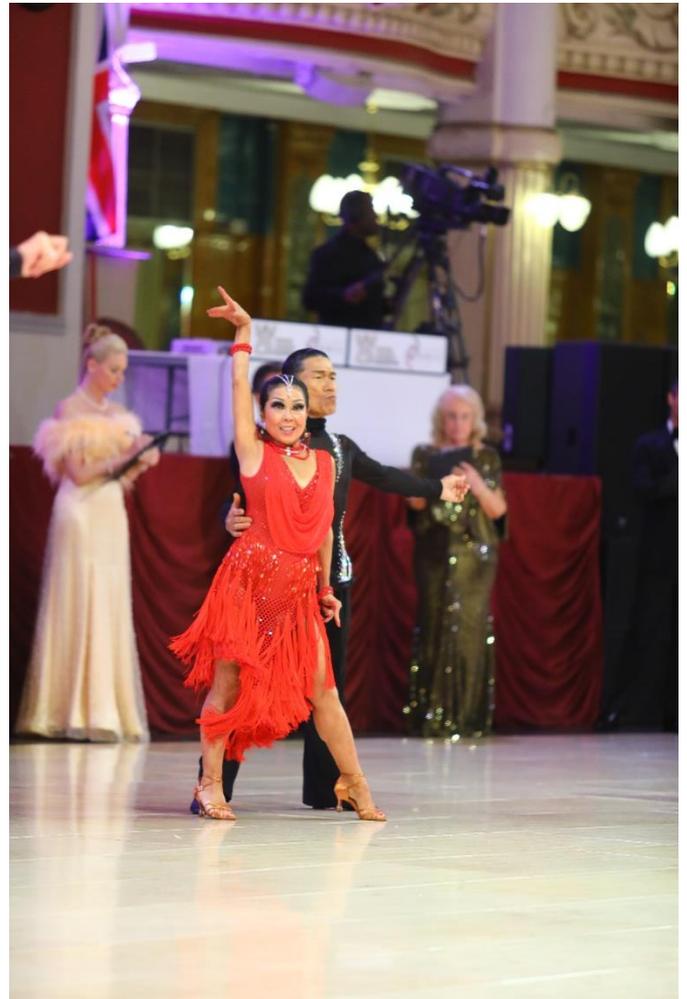
当日は小雨で寒かったのですがホテルと会場は近い為、気になりません。会場はヒータも効き徐々に汗も出て気持ちも高ぶっていきました。私達のアマチュア50オーバーラテンは試合開始時間は18時10分からです。アマチュアボールルームと交互に行われる為、廊下やオープンスペースは私達より30cm以上も身長の高い選手ばかり目に入ります。至近でホールドを組んでいると肘の下を歩くようです。そのような中で、日本のお笑い芸人、ひょっこりはんの心境になりながらも、目に入る為には・・・と考えました。(笑)

しかし試合が始まる時は無になり、集中だけ考えました。目標成績は、クリアできませんでしたが、ブラックプールのフロアで感じた事、今迄の練習が次への、ステップアップ出来るようさらに頑張りたいと思います。

ブラックプールの参加は1年前から日程が決まっていた1週間ほど色々なカテゴリーの試合もあり滞在日数を増やせる方は最高だと思います。

私達は特に楽しみにしていたプロラテンはとてつもない高揚感に浸る事ができました。観客席は前から3番目という事もあり、世界のファイナリスト選手の息づかい、顔の表情や手の使い方、気合いの入ったパフォーマンスを至近距離で観戦する事ができ、この感動なんて表現したら良いのでしょうか…

私達の大好きなニノ・アンドラ組は日本でも応援しましたがその度に衝撃を受けています。



このような至福のひと時を体験させて頂き人生の折り返しがすぎた私達にとって最高の自分へのプレゼントになりました。またブラックプールに派遣させて頂きましたJDC、JALの皆様この場をお借り致しまして御礼申し上げます。